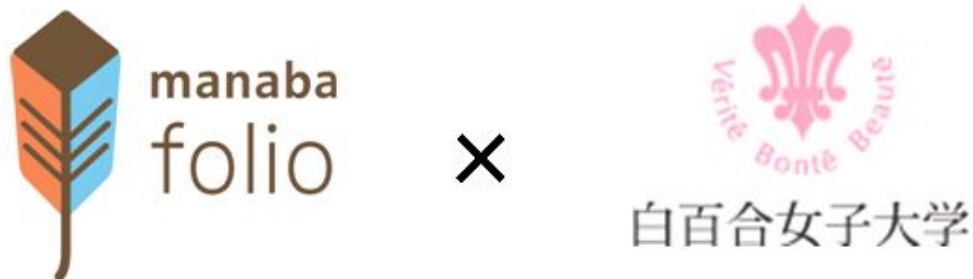


Press Release

白百合女子大学に
クラウド型教育機関向けポートフォリオシステム「マナバ フォリオ」を導入

株式会社朝日ネット(東証一部、本社:東京都中央区、代表取締役社長:山本公哉)は、白百合女子大学にクラウド型教育機関向けポートフォリオシステム「マナバ フォリオ」を導入いたしました。

平成21年度文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラムにおいて、白百合女子大学の取り組み「e-システム(電子ポートフォリオ)を活用したキャリア力の養成」が採択されました。この取り組みを支援するツールとして、朝日ネットのポートフォリオシステム「マナバ フォリオ」が採用されました。



* ポートフォリオとは?

ポートフォリオとは、個人の学習成果や記録、評価をファイルしたものです。学生がポートフォリオを見直すことで自身の学習を振り返ったり、教員・スタッフがポートフォリオを参照しながら学生を指導する教育方法が近年注目を集めています。

教育機関向けポートフォリオシステム「manaba folio(マナバ フォリオ)」

manaba folio(マナバ フォリオ)は、学習の成果をポートフォリオに貯め、学生自身が振り返り、学生同士で評価しあうことを実現する全く新しいシステムです。

「manaba folio(マナバ フォリオ)」の詳細はこちらをご覧ください。

<http://manaba.jp/about-folio.html>

「manaba folio(マナバ フォリオ)」導入の背景と目的

白百合女子大学の取り組み概要:

白百合女子大学では学生一人ひとりを大切にす少人数教育を重視し、教科教育だけではなく、キャリア支援においても、学生個人の特徴を最大限引き出すための個別指導重視という形で実践してきました。

平成21年度文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラムに採択された、「e-システム(電子ポートフォリオ)を活用したキャリア力の養成」の取組により、今後は、従来実践してきた個別指導重視の学生支援をさらに効果的に行うために、学生にとって固有の価値をもった情報の提供と活用、すなわち、多くの情報の中から個人にカスタマイズされ、洗練された価値ある情報の提供と共有をより可能とする支援システム(電子ポートフォリオ)を構築し、それを利用したキャリア支援体制作りを推進していきます。

「manaba folio(マナバ フォリオ)」の具体的な取り組み:

ポートフォリオシステム「manaba folio(マナバ フォリオ)」を活用し、自身のキャリア力の発達プロセスの「可視化」を通して、学生の主体的なキャリア力養成を実現していきます。

「manaba folio(マナバ フォリオ)」内に学生の生活履歴、キャリアに関わる情報、支援者のコメントなどを蓄積し、いつでもどこでも利用できる「個人カルテ」として活用していく予定です。ポートフォリオの積極的な活用により、自己理解を深め、キャリア選択をはじめとした自己実現能力を養うことを目的としています。

大学 概要

学校名: 白百合女子大学

URL: <http://www.shirayuri.ac.jp/>

設立: 1965年

学長: 山内 宏太郎

所在地: 東京都調布市緑ヶ丘 1-25

学生数: 2,035人(2009年5月1日時点)

特色:



本学の設立母体であるシャルトル聖パウロ修道女会は、17世紀末の1696年、フランスのシャルトル市郊外にあるルヴェヴィルという村で誕生しました。以来3世紀にわたり、病人や貧しい人々への奉仕と教育活動を世界各地で行い、現在はローマに本部を置いています。

日本での活動は1878年、函館に修道院を設立したことに始まり、3年後には東京・神田に学校を新設しました。これが、白百合学園の第一歩となりました。

1965年、白百合女子大学は現在の地に4年制大学として誕生しました。以来、カリキュラムや教育施設を拡充し、また、カトリック精神に基づく少人数教育を実践することで、高い評価を受けています。